

大川原

ライフ

LIFE

2022年5月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

こんにちは👋大川原に商業施設がオープンしてから1年が経ちました🎵交流ゾーンの広場では4日間に渡り記念イベントが開催されました🎉



佐藤

昼間はランチ、夕方は仕事帰りの方でにぎやかな商業施設！大川原の生活を支えるだけでなく、一時帰宅などで町に訪れる方との交流の場としての役割もあります！

ジャグリングの助っ人役に広報担当の役場職員が指名される場面も！会場は大盛り上がりです！



大道芸やベリーダンス、ヒューマンビートボックスの披露など多彩な催して会場は笑顔と歓声であふれました🎵

商業施設
「おおくまーと」

1 OPEN 周年

記念イベント
開催

キーボードやバイオリンなど複数の楽器を同時に演奏するパフォーマンスにちびっこもリリリ♪



イベント案内のチラシに付いている500円の割引券を利用してランチタイム🕒などの飲食店もお客さんでいっぱい！盛り上がっているんだなあと、なんだかうれしくなりました！



喜浦



ベリーダンスの披露

コンビニでは焼きたてワッフルの店頭販売も行っていました♡青空の下で甘いワッフルと温かいコーヒーをいただきながらショーを楽しみました🎵またイベントが行われるのを楽しみにしています👣

踊る曲によって衣装をチェンジ！そのたび雰囲気ガラッと変わります！



ピエロのような姿でマジック！時折見せるユーモアな動きが笑いを誘います♡



おおくまーと1周年 として

大川原の復興拠点も ここまで変わりました!!

大川原の避難指示解除から、約3年!
ここでの暮らしは、日々、“普通”に、“便利”に
なってきたと感えています。先日、赤ちんを抱いて
犬の散歩をしている人を見つけ、そのおな日常風景が
あることに嬉しくなっていました。町のこれからの
変化が、楽しみです。

うれしい。
郵便局の
再開!

教育施設の建設も始まりました。
特徴的な校舎の形が、少しづつ
浮かびあがっているの、分かりますか?

おおくまーと1周年記念イベントに合わせて、ほくと大熊では
お楽しみ風呂がありました。イベント初日の4/2は...
ウィン風呂! 若い女性生客2人は、うす紫のお湯に入るなり
「最高すぎる〜!!」と声を上げてました。最近では、
linkerのジム → ほくと大熊のお風呂の動物検閲が
できつつあります...♡

お花見
いっしょに
お花見
いっしょに

頭森公園の整備
も着々と進んでいます。
4月頭には
自生の水仙が
見事でした。

